

国営事業だより

水を繋ぎ、地域を興す

第8号

平成23年
4月20日

所長あいさつ



河津 宏志

昨年8月から鯖石川水系では完成施設(後谷ダム、栃ヶ原ダム等)を利用しての用水供給により効果発現が始まっており、今年からは地元管理による本格的な供用開始となります。

市野新田ダム関係では、付替市道工事も3年目となり、引き続き地元

の方々への説明を丁寧に行いつつ工事を確実に進め、ダム本体着手に備えます。なお、23年度の当事業所の予算額(箇所付)は要求どおり10億円となりましたが、その内5%程度は、震災対応のため執行を留保する予定であり、コスト削減意識を持って取り組みます。

暖かくなれば完成ダムの見学・案内の要望等にも応えていきたいと思っております。

職員あいさつ

新任



小林 栄三
市野新田
ダム工事を
担当しま

も当事業所において後谷ダム工事を担当しております。地域の皆様ご理解しやすい説明によりご協力を得てダム工事が早期に着工出来るよう努力して参ります。

調査設計課長



稲垣 融一
前任地のバン
グレイシユとの
候の違いに未だ戸
惑っております

が、一日も早く慣れ、市野新田ダムの早期着工を初め国営事業の円滑な事業推進等、皆様のお役に立てますよう努力して参ります。

用地課長



黒崎 正

昨年8月には栃ヶ原ダム、後谷ダムの両ダムが供用開始され、関係受益者皆様から大きな期待を寄せられておるところです。市野新田ダムにつきましても、供用開始が一刻も早く実現し、関係皆様から喜んでいただけてますよう、今年度も円滑かつ効率的に用地補償業務を推進して参ります。

工事第2係長



尾 潤一
幹線導水路及び付
帯用水路に係る工事
(予定)を担当しま
す。工事車両の通行

等につきましても、地域の皆様の生活への支障を極力抑えつつ、十分に安全を確保して工事を進めて参ります。

工事第1係長



金村 博
今年度より、付替
市道工事を担当しま
す。地元の皆様から
「良い道路になっ

た。」と喜ばれるようなものを作りたいと思っております。また、現場で皆様に出会ったときは、積極的に挨拶してまいりますので、気軽に話しかけて下さい。

工事等のお知らせ(予定)



工事等位置図

付替市道その2建設工事

昨年度に引き続き、付替市道(21・132号線)の盛立て工事を行います。

施工業者は佐藤工業株式会社(現場代理人・大塚正行)になりました。

5月の雪解け後に地山の掘削と盛土をしながら道路を造り、12月末に工事を終える予定としていきます。

また、掘削で出た土は、有効活用のため、地域の田んぼの高上げにも用いる予定です。

発行元
北陸農政局
柏崎周辺農業水利事業所
柏崎市南半田18番15号
TEL:0257-24-5731
バックナンバーはこちら
<http://www.maff.go.jp/hokuriku/ko-kuei/kashiwa/index.html>

付替市道2号橋梁上部工事の2工事

昨年度の工事で、橋を支えるアーチ型の部材を設置しました。今年度は、左図のように上部に土を盛り、周囲に側壁を作ります。



橋梁工事の施工予定図

ボーリング中



ボーリング後



継続的に地下水位を観測します。

地下水調査の実施
ダム建設による周辺の地下水位への影響を把握するため、図上の位置でボーリング(観測孔の設置)を実施します。ボーリングは4月から5月にかけて実施し、その後、定期的に地下水位の調査を行います。ボーリング中はご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

東日本大震災への対応

3月11日及び12日未明に発生した地震により、栃ヶ原ダム、後谷ダムではそれぞれ最大で震度4を観測しました。地震発生直後から、関係機関と協力し各施設を確認した結果、各ダム及び関連施設における異常はありませんでした。

なお、ダムには各種計器を設置しており、異常等が発生した場合には直ちに把握できるようになっています。引き続き、余震等へも確実に対応をしていきます。

出前授業やります!

当事業所では、ダムの役割や環境保全の取り組み等を紹介する、出前授業を実施しています。出前授業の他、後谷ダムでは環境保全エリア内での動植物モニタリング活動も行っています。興味を持たれた方は、事業所までぜひご連絡下さい。

